

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No178

## 探究の問いの立て方

内田洋行New EDUCATION EXPO2023基調講演

「主体性」と「探求の力」が求められる一個人化・個性化の現代社会ー (2023年6月10日)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】 1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

# 内田洋行New EDUCATION EXPO2023基調講演「「主体性」と「探求の力」が求められる—個人化・個性化の現代社会—」 (2023年6月10日)

## <内容>

- ① イントロダクション（復習）
- ② すべてを教えてくれない現代の学校教育  
—求められる主体的・探究的な学び—
- ③ 探究的な学習の進め方

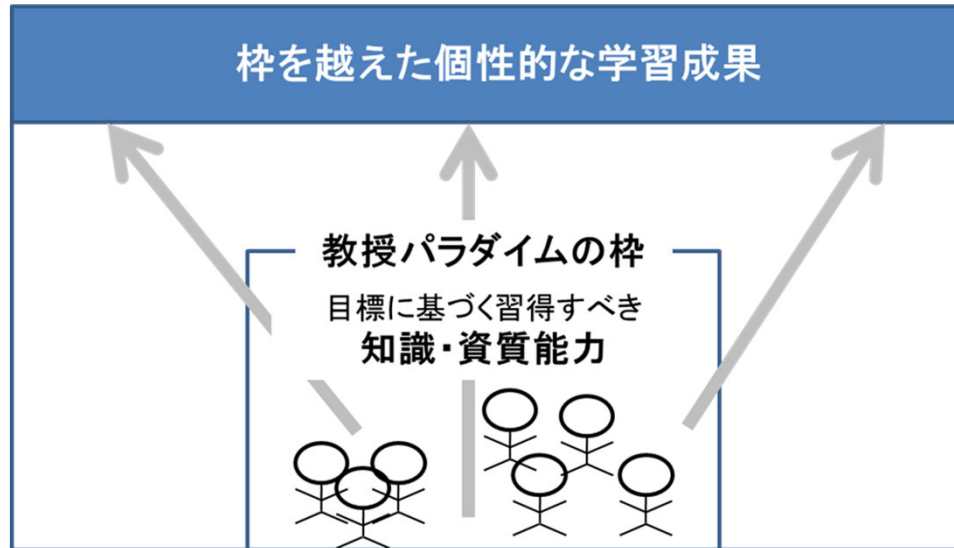


# 探究の問いの立て方

- 基本は学習パラダイムに基づく外化（＝インサイドアウト思考）

溝上慎一 (2023). インサイドアウト思考——創造的思考から個性的な学習・ライフの構築へ 東信堂 (2023年6月末刊行予定)

学習パラダイム



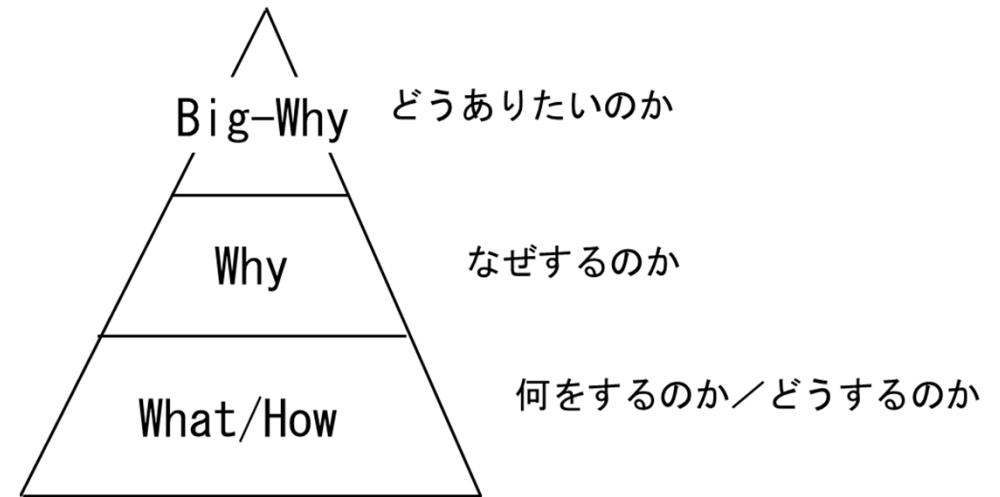
他者との対話

(ペアワーク・グループワーク)

(参考) 溝上慎一 (2020). 社会に生きる個性—自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー— 東信堂

## • 5W1H思考

- Who (誰が)
- When (いつ)
- Where (どこで)
- What (何を)
- Why (なぜ)
- How (どのように)



スウォット

## • SWOT分析

	成功促進	阻害
内的要因	強み	弱み
外的要因	機会	脅威

(参考) 渡邊光太郎 (2017). シンプルに結果を出す人の5W1H思考 すばる舎

**No156**

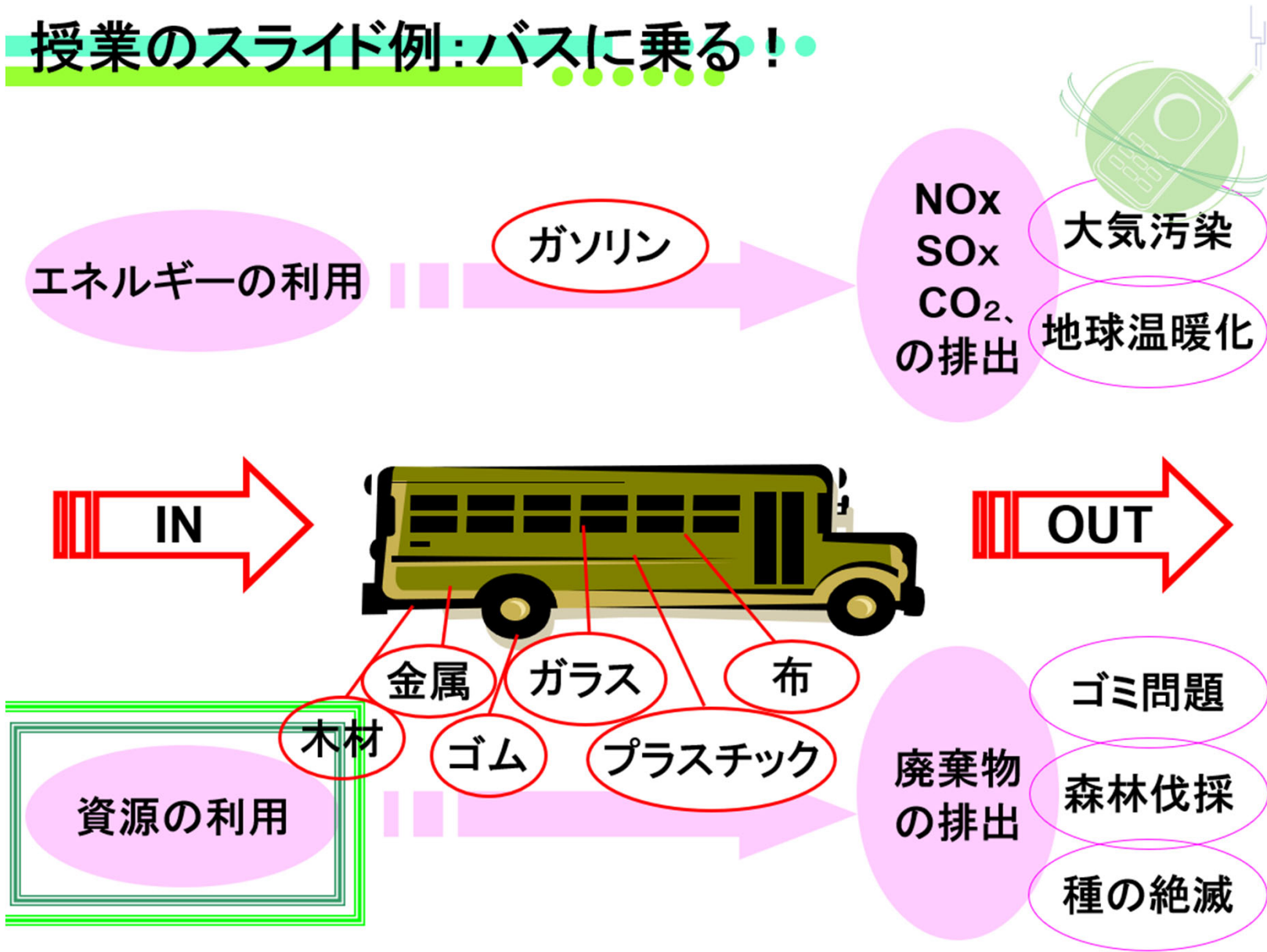
## ライフサイクル思考

— 松本真哉先生（横浜国立大学教授） —

環境・SDGsのテーマのみならず、あらゆる探究  
テーマで「課題を設定」するための思考法！と  
てもおもしろいです！



# 授業のスライド例:バスに乗る!



No156) ライフサイクル思考—松本真哉先生 (横浜国立大学教授) の資料スライドより

ご視聴有難うございました  
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。  
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

